

大月町 議会だより



107号

11月臨時会
12月定例会



小才角漁港

もくじ

- P 2 11月臨時会
- P 4 12月定例会
 - P 4 補正予算
計画
 - P 5 条例
議員発議
その他
陳情
- P 6 一般質問
- P 8 こんにちは

表紙写真によせて



地域の消防団員たちは、私たちの安心安全な暮らしを守るため訓練に励んでくれています。頼もしい限りですね！

11月臨時会

◇11月臨時会の概要◇
令和3年11月第6回大月町議会臨時会は11月24日の1日の会期で開催。
補正予算1件が提出され可決しました。

補正予算

〈全員賛成〉

○一般会計 補正増額計 1129万円

・ 感染予防費他 129万円

・ 新型コロナウイルス追加接種対応など

・ 商工総務費 1000万円

新型コロナウイルス感染症経営支援給付金

【商工総務費補正予算の内容】

町内事業者（農林水産・加工・サービス業）
新型コロナウイルス禍による経営に関する支援金。

令和3年5月～9月の収入が令和2年（または令和元年）の同期の20%減が対象で、水道・ガス・電気・燃料・賃貸料などの経費に対し上限10万円まで補助金を支給。

但し、店舗と住居が同一建物の場合は1/2とする。

（備考）・令和3年4月1日以降開業の事業所は対象外。

・申請期間は令和4年1月31日まで。

12月定例会

◇12月定例会の概要◇

令和3年12月第7回大月町議会定例会は12月9日から13日までの会期で開催、補正予算7件、条例1件、辺地整備1件、その他1件、議員発議1件の計11件が提出され全議案を承認・可決しました。

他に陳情2件は本会議にて不採択としました。

令和3年度 12月補正予算

会計名	補正額	総額	
一般会計	1109万円	56億1596万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	—	3億715万円
	国民健康保険	△532万円	8億8279万円
	水道	1154万円	3億5384万円
	介護保険	533万円	8億6760万円
	漁業集落排水処理事業	—	1916万円
	後期高齢者医療	—	9622万円
病院事業会計	2166万円	5億7169万円	

補正予算

〈全員賛成〉

○一般会計

長期滞在複合施設工事 2000万円
 新型コロナウイルスワクチン接種委託料
 他・科目増減差額 751万円
 △1642万円

○国民健康保険特別会計

医療給付金他 △532万円

○水道特別会計

給水設備修繕料他 1156万円
 他・科目増減差額 △2万円

○介護保険特別会計

介護サービス諸費 249万円
 介護予防住宅改修費 192万円
 他・科目増減差額 92万円

○大月町病院事業会計

新型コロナウイルスワクチン接種費用等 2166万円

計画

〈全員賛成〉

○辺地に係る総合整備計画の変更

柏島地区(既定予算500万円は変更せず)

【内容】漁業集落排水処理施設は供用開始から30年以上が経過し老朽化が進んでいること、また、設置場所を海岸沿いから津波浸水被害を避けた津波浸水域外へ移設するために計画を変更する。

●期日 令和3年度中



海岸沿いの排水処理施設

条例

〈全員賛成〉

○大月町国民健康保険条例の一部改正

【内容】出産育児一時金の支給額の改定

支給額 40万4千円→40万8千円
 加算額 1万6千円→1万2千円

※総支給額の42万円に変更はありません。

●施行日 令和4年1月1日

議員発議

〈全員賛成〉

○大月町議会議員に関する条例の見直し特別委員会設置に関する決議

【設立趣旨】

疾病、不慮の事故等に係る議員報酬・期末手当の減額の必要性について検討する。

【委員の定数】9名(議長を除く全議員)

【委員長】中田巖議員

【副委員長】安原明彦議員

その他

〈全員賛成〉

○業務指導に関する訴訟の和解

和解額 12万円

当事案は職場における業務指導において、ハラスメントにより精神的苦痛を受けたとして、町に対し損害賠償金330万円を請求する訴訟が提訴され、双方代理人による訴訟協議の上、裁判所調停により和解を行う。

【和解理由】

町は、業務上必要とされる指導の範囲内であると判断したが、職員の経験等を考慮した労務管理において不十分な点もあつたとし、裁判の長期化は双方の精神的、経済的負担も大きく、早期解決することが職場の正常化及び訴訟費用等経済的負担の軽減につながるものとの判断した。和解により、今後の労務管理の改善に努めることとした。

※当事案は令和3年12月17日に和解成立。

陳情

〈全議員の否決により不採択〉

【結審報告】

2件の陳情は総務厚生常任委員会付託となり、本会議で同委員会委員長により「不採択すべきもの」と結審報告された。

○保育所等の最低基準(職員配置・面積基準)

と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書の提出を求める陳情

【結審理由】

当陳情の趣旨は保育所の最低基準(職員配置・面積基準)、保育士の処遇改善を求めるものであるが、新型コロナウイルス化を引き合いに出している。新型コロナウイルス禍は一要素なので、本来の趣旨が大変弱くなっている。本来の趣旨を大切に、保育所・保育士の現状・子どもの状況などの提案事項を明確にすべきである。

○ウイグル等の人権問題に対し国に調査を求める意見書の提出を求める陳情

【結審理由】

当陳情の人権問題は重要な課題であり、人類の課題でもある。しかし、当陳情は微妙な国際問題でもあり、慎重な対応が求められる。

この2陳情は本会議にて賛成議員はなく全会一致で不採択とした。



浦木 秀雄 議員

産業振興

橋浦真珠稚貝養殖の支援を
サポート体制を構築する／町長

岡田町長 漁村の活性化や働く場の創出などに期待できる取り組みで、意欲ある新たな挑戦であると考えています。真珠養殖を始められる事業者からの具体的な相談があれば、漁業指導所や関係機関とも連携しながら、町として出来ることは支援していきたいと考えています。



橋浦で真珠稚貝養殖をめざす

岡田町長 漁村の活性化や働く場の創出などに期待できる取り組みで、意欲ある新たな挑戦であると考えています。真珠養殖を始められる事業者からの具体的な相談があれば、漁業指導所や関係機関とも連携しながら、町として出来ることは支援していきたいと考えています。

岡田町長 大月町での死貝の受け入れは、また、貝の専門家を県へ派遣要請できないか。

岡田町長 大月町のクリーンセンターでは焼却する施設がなく、受け入れることは困難ですが、幡多クリーンセンターが受け入れ可能です。漁業指導所への貝の専門家の派遣は県に要請せず、漁業指導所と連携しながら、サポート出来る体制を構築したいと考えています。



宅地造成が若者定住になれば

岡田町長 法律で学校給食は保護者負担となっているし、ギガスクール構想の費用がこれからかかるので、来年度は、無償化を実施できない。違う面からの子育て支援を充実したいと考えています。

子育て支援

学校給食費無償化を
違う面から支援／町長

岡田町長 宅地造成の取り組みについては、令和4年度においては、住民アンケートを実施し、その成果を行政内で検討したうえで、民間を交えた形で検討会を設置したいと考えています。

岡田町長 若者定住対策として宅地造成に取り組む検討会議（仮称）のため、初予算に組み込むことを提案する。

若者定住対策
宅地造成に取り組むべき
検討会を設置する／町長

岡田町長 若者定住対策として掲げているので、将来に繋げるまちづくりの一環として検討していきたいと考えています。

岡田町長 大月町のクリーンセンターでは焼却する施設がなく、受け入れることは困難ですが、幡多クリーンセンターが受け入れ可能です。漁業指導所への貝の専門家の派遣は県に要請せず、漁業指導所と連携しながら、サポート出来る体制を構築したいと考えています。

岡田町長 法律で学校給食は保護者負担となっているし、ギガスクール構想の費用がこれからかかるので、来年度は、無償化を実施できない。違う面からの子育て支援を充実したいと考えています。

防災

発電事業者との提携案
有効な手段の一つ／町長



中田 巖 議員

岡田町長 太陽光パネルは、発電と蓄電池を上手く連携させ、より効率よく電気を活用できるようにしていきたい。

岡田町長 災害時に備える電力供給については、緊急性や重要度が高いと考えられるものには、施設ごとに太陽光パネルの設置や自家発電設備を整備し、電力供給が寸断された際にも必要最小限の電力を賄う整備をしています。

民間事業者による再生エネルギー等を活用し、非常時における地域エネルギー資源確保に繋げる取り組みは、将来的にも有効な手段の一つではないかと考えており、今後の検討課題です。

災害時において緊急性や重要度が高いと思われる施設は、町と事業者が提携を結ぶと同時に、届けを出すことや近隣住民とのトラブルの解消を図る意識を高めていく必要があるかと。



対人関係にも教育を

岡田町長 使い方によっては子どもたちに悪影響を与えてしまうかもしれないSNSの使い方や指導や制限をかけると同時に、児童・生徒のコミュニケーションの取り方について、違う角度からも考えなくてはならないと思うが、教育長の考えを聞く。

伊与田教育長 「自分がされて嫌なことは人にしない、やらない。」ということ徹底し、「自分の意見ははっきりと言おうが、人の意見もしっかりと聞く。」ということを毎時間の授業の中で取り組むことによつて、集団の中や対人関係でのコミュニケーション力の向上を図ります。

学校教育

「コミュニケーション」の取り方
授業の中でも取り組む

教育長



しごとを模索する
移住者の集まり

しごとと定住

予算化して後押しを
国・県の制度を活用／町長

岡田町長 新たな挑戦や意欲のある取り組み等につきましては、国・県の各種事業等を活用しながら、町独自でも支援制度を創設するなど、様々な形で支援をしています。

また、定住政策と合わせての予算化については、国や県の制度化をされた支援策の中から活用していきます。

岡田町長 新たな挑戦や意欲のある取り組み等につきましては、国・県の各種事業等を活用しながら、町独自でも支援制度を創設するなど、様々な形で支援をしています。

また、定住政策と合わせての予算化については、国や県の制度化をされた支援策の中から活用していきます。

岡田町長 新たな挑戦や意欲のある取り組み等につきましては、国・県の各種事業等を活用しながら、町独自でも支援制度を創設するなど、様々な形で支援をしています。

また、定住政策と合わせての予算化については、国や県の制度化をされた支援策の中から活用していきます。

イカを売って20年

奥宮 初喜^{もちのき}さん・竹男^{たけお}さん（小才角）

こんにちは



ええ風物詩

「イカを売り出して20年ちかくなるかねえ。夫が釣ったイカを干して売り出したがよ。当時は5軒売っていたねえ。大型バスが通るたびに、バスの人はええ風物詩やと喜んでくれた。」初喜さんは、目を細めて懐かしそうに言いました。



生活できることが喜び

「辛いこと、うれしいことは」と聞くと、「朝4時に起きてイカの準備、寒いけど辛いとは言えんけんねえ、生活



がかかちよるけん。」
「生活ができることが喜びよねえ。」と淡々と語ってくれました。

住民の憩いの場

私が訪ねたときは、初喜さんと地元の人椅子に座って笑いながら話していました。イカ売り場は、住民の憩いの場にもなっていました。

（取材：浦木秀雄）

編集後記

昨年三月オーストラリアでは「100年に一度」という大規模の洪水。中国最北の黒竜江省でも大洪水。日本でも昨年7月から大雨。被害は全国27都府県におよび、中でも静岡県のおよび、中では過去最悪の竜巻被害が発生。世界各地で異常気象が多発。その上に新型コロナウイルス「オミクロン」が世界中を汚染し始め、危機的状况におかれています。悲観的になりがちですが、「明けない夜はない」と信じて出来ることからやっつけていこうではありませんか。

（安原明彦）

議会広報常任委員会

- 委員長 山本 恒和
- 副委員長 浦木 秀雄
- 委員 依岡 一生
- 委員 安原 明彦
- 委員 中田 巖

発行／高知県大月町議会
編集／議会広報常任委員会

高知県幡多郡大月町弘見2230
TEL(0880)73・1682

印刷 有限会社 宿毛印刷